

自転車^の加害事故による 高い損害賠償

自転車利用者の交通ルール無視やマナーの悪さから、歩行者等にケガを負わせる交通事故が後を絶ちません。

交通事故は事故を起こした本人だけでなく、被害者等の人生に大きく影響します。

自転車で事故を起こすと、加害者として民事・刑事の責任を問われます。

加害事故事例①

損害賠償額 **9,266万円**

自転車運転中の男子高校生が昼間、自転車横断帯の手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性会社員（24歳）と衝突。男性会社員は重大な障害（言語機能の喪失等）が残った。（東京地方裁判所／平成20年6月5日判決）

加害事故事例②

損害賠償額 **1,239万円**

自転車が、信号のない交差点を歩いて横断中の歩行者女性（54歳）と衝突。女性は顔の骨や歯を折る等の重傷を負った。

（神戸地方裁判所／平成21年3月25日判決）



自転車保険加入をお勧めします

自転車の点検・整備の励行と、もしもの時に備えて保険に加入しましょう。



個人賠償責任保険

他人にケガをさせたり、他人のモノを壊したりして、法律上の賠償責任が発生した場合に支払われる保険です。火災保険、自動車保険など他の保険の特約として契約することができます。

傷害保険

自転車での転倒など、思わぬ事故による自分のケガに備える保険ですが、個人賠償責任特約を付帯することで交通事故の賠償責任にも対応できます。

TSマーク付帯保険

自転車安全整備士による自転車点検・整備を受けた安全な普通自転車であることを示すTSマークに付帯した保険です。

保険の種類と内容

対 象	事故の相手		自分	取 扱 扱 い
	生命 身体	財産	生命 身体	
個人賠償 責任保険	○	○	×	傷 害 保 険 各 社
傷害保険	×	×	○	傷 害 保 険 各 社
TS マーク 付帯保険	○	×	○	自 転 車 安 全 整 備 店